

非搬送時のコンベア停止

工場等

運用
改善

メンテ
ナンス

チュー
ニング

設備
更新

- 製品ラインのコンベアに製品が流れていない時は、停止すれば節電になります。

試算例

製品の非搬送時にコンベアを停止すると...

- 節電効果：**節電効果 4万円/年** 【高圧電力S単価を適用】
節電電力 約 3.8kW
節電電力量 約 1,900kWh

- 対策内容：非搬送時コンベアの停止

- 計算式： 節電電力(kW) = 消費電力 × 対象台数 × 非搬送時負荷率
節電電力量(kWh) = 節電電力 × 停止時間 × 対象日数

(試算条件)

消費電力: 7.5kW/台
対象台数: 1台
非搬送時負荷率: 50% (仮定)
停止時間: 2時間/日(仮定)
対象日数: 250日/年

ポイント

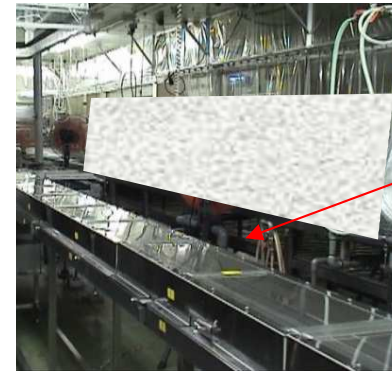
- ラインの調整時で生産していない時間帯はコンベア機能を停止することで節電になります。
- 搬送時に冷却装置も同時に稼働するようなラインは予冷に必要な時間以外は電源を切れることで更に節電になります。
- コンベアの仕様に関しては、メーカー等にお問合せ下さい。

参考



ライン調整時で製品が搬送されていないのにコンベアが稼働している

製品の非搬送時にコンベアが稼働



製品を搬送していないコンベアラインで冷却装置も同時に稼働している

製品の非搬送時にコンベアと冷却装置が稼働